

JAPAN SWIM 2026

第101回日本選手権水泳競技大会 競泳競技

取材要項

—申請前に、本要項を必ずご一読ください—

期 間 2026年3月19日(木)～22日(日)
※公式練習の公開はありません。

会 場 東京アクアティクスセンター
〒135-0053 東京都江東区辰巳2-2-1

報道受付 各日予選競技開始1時間前～
《東京アクアティクスセンター／1階報道入口》

2026年2月

公益財団法人日本水泳連盟

目 次

<u>大会実施概要</u>	<u>1</u>
<u>競技スケジュール(予定)</u>	<u>2</u>
<u>入場券概要</u>	<u>3</u>
<u>報道取材に関するお願い</u>	<u>4</u>
1. 取材申請について	4
2. 取材について	5
3. 大会期間中の取材についてのお願い	6
4. 競技映像二次使用について	7
5. 備考	7
6. 報道エリア	8

大会実施概要

■大会名称 第101回日本選手権水泳競技大会 競泳競技
兼 アジア大会代表選手選考会
パンパシフィック選手権代表選手選考会

■大会呼称 JAPAN SWIM 2026(英)
ジャパンスイム2026(日)

■日 程 2026年3月19日(木)～22日(日)
※公式練習日／3月18日(水) **※取材は出来ません**

■会 場 東京アクアティクスセンター
(東京都江東区辰巳2-2-1)

■競技種目 34種目／男子17種目、女子17種目

■主 催 公益財団法人日本水泳連盟

■主 管 公益財団法人東京都水泳協会

■後 援 一般財団法人上月財団

■公式計時 SEIKO

■放 送 NHK

■大会HP japan-swim.com

■チケット販売 WEB・ファミリーマート店頭

競技スケジュール(予定)

1日目 3月19日(木)

1.	男子	400m	自由	形	予	選
2.	女子	400m	自由	形	予	選
3.	男子	100m	平泳	ぎ	予	選
4.	女子	100m	バタフライ		予	選
5.	男子	50m	バタフライ		予	選
6.	女子	200m	個人メドレー		予	選
7.	女子	100m	背泳	ぎ	予	選
8.	男子	100m	背泳	ぎ	予	選
9.	男子	400m	自由	形	B	決勝
10.	女子	400m	自由	形	B	決勝
11.	男子	100m	平泳	ぎ	B	決勝
12.	女子	100m	バタフライ		B	決勝
13.	男子	50m	バタフライ		B	決勝
14.	女子	200m	個人メドレー		B	決勝
15.	女子	100m	背泳	ぎ	B	決勝
16.	男子	100m	背泳	ぎ	B	決勝
17.	男子	400m	自由	形	決	勝
18.	女子	400m	自由	形	決	勝
19.	男子	100m	平泳	ぎ	決	勝
20.	女子	100m	バタフライ		決	勝
21.	男子	50m	バタフライ		決	勝
22.	女子	200m	個人メドレー		決	勝
23.	女子	100m	背泳	ぎ	決	勝
24.	男子	100m	背泳	ぎ	決	勝

2日目 3月20日(金)

25.	男子	200m	自由	形	形	決
26.	女子	1500m	自由	形	形	決
27.	女子	100m	平泳	由	形	決
28.	男子	800m	自由	形	形	勝
29.	女子	200m	自由	形	形	勝
30.	男子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
31.	男子	50m	平泳	由	形	勝
32.	女子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
33.	女子	50m	背泳	由	形	勝
34.	男子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
35.	女子	100m	平泳	由	形	勝
36.	女子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
37.	男子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
38.	男子	50m	平泳	由	形	勝
39.	女子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
40.	女子	50m	背泳	由	形	勝
41.	男子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
42.	女子	100m	平泳	由	形	勝
43.	女子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
44.	男子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
45.	男子	50m	平泳	由	形	勝
46.	女子	200m	バタフライ	ぎ	形	勝
47.	女子	50m	背泳	ぎ	形	勝

3日目 3月21日(土)

48.	男子	100m	自由	形	予	選
49.	男子	200m	個人メドレー		予	選
50.	女子	100m	自由	形	予	選
51.	女子	200m	平泳	ぎ	予	選
52.	男子	200m	背泳	ぎ	予	選
53.	男子	200m	平泳	ぎ	予	選
54.	女子	50m	バタフライ		予	選
55.	女子	200m	背泳	ぎ	予	選
56.	女子	800m	自由	形	予	選
57.	男子	1500m	自由	形	予	選
58.	男子	100m	自由	形	B	決勝
59.	男子	200m	個人メドレー		B	決勝
60.	女子	100m	自由	形	B	決勝
61.	女子	200m	平泳	ぎ	B	決勝
62.	男子	200m	背泳	ぎ	B	決勝
63.	男子	200m	平泳	ぎ	B	決勝
64.	女子	50m	バタフライ		B	決勝
65.	女子	200m	背泳	ぎ	B	決勝
66.	男子	100m	自由	形	決	勝
67.	男子	200m	個人メドレー		決	勝
68.	女子	100m	自由	形	決	勝
69.	女子	200m	平泳	ぎ	決	勝
70.	男子	200m	背泳	ぎ	決	勝
71.	男子	200m	平泳	ぎ	決	勝
72.	女子	50m	バタフライ		決	勝
73.	女子	200m	背泳	ぎ	決	勝

4日目 3月22日(日)

74.	男子	50m	自由	形	予	選
75.	男子	100m	バタフライ	ぎ	予	選
76.	男子	50m	背泳	由	形	決
77.	女子	50m	平泳	由	形	勝
78.	女子	50m	自由	形	決	勝
79.	男子	400m	個人メドレー		B	決勝
80.	女子	400m	個人メドレー		B	決勝
81.	男子	50m	自由	形	B	決勝
82.	男子	100m	バタフライ	ぎ	B	決勝
83.	男子	50m	背泳	由	B	決勝
84.	女子	50m	平泳	由	B	決勝
85.	女子	50m	自由	形	B	決勝
86.	男子	400m	個人メドレー		B	決勝
87.	女子	400m	個人メドレー		B	決勝
88.	男子	50m	自由	形	決	勝
89.	男子	100m	バタフライ	ぎ	決	勝
90.	女子	800m	自由	形	決	勝
91.	男子	50m	背泳	由	決	勝
92.	女子	50m	平泳	由	決	勝
93.	男子	1500m	自由	形	決	勝
94.	女子	50m	個人メドレー		決	勝
95.	男子	400m	個人メドレー		決	勝
96.	女子	400m	個人メドレー		決	勝

※最新情報は日本水泳連盟ホームページをご確認ください。

入場券概要

■チケット一般発売： 2月1日(日) 10:00～

WEB・ファミリーマート店頭

■チケット料金(税込)：

チケット種類			前売料金	当日料金	
通し券	予選	自由席	—	¥8,000	前売り販売のみ
単日券	B 決勝/決勝	自由席	—	¥8,000	前売り販売のみ
	予選	自由席	大人	¥2,500	¥2,900
			中学生以下	¥1,000	¥1,000
		車いす席	大人	¥2,500	¥2,900
			中学生以下	¥1,000	¥1,000
	B 決勝/決勝	セット券(自由席)	大人＋小学生以下	¥2,500	前売り販売のみ
		自由席	大人	¥2,500	¥2,900
			中学生以下	¥1,000	¥1,000
		車いす席	大人	¥2,500	¥2,900
			中学生以下	¥1,000	¥1,000
		セット券(自由席)	大人＋小学生以下	¥2,500	前売り販売のみ

※3歳未満無料(但し、席を占有する場合はチケットが必要となります。)

※ゴールは飛込プール側となります。50mのスタートはゴール反対側、その他の種目はゴール側からのスタートとなります。

※レーンはAブロック(西)側から0番、Bブロック(東)側が9番となります。

※セット券＝大人1名＋小学生以下1名のペアチケットです。

※各日とも予選とB決勝/決勝でそれぞれチケットが必要となります。

※予選終了後、座席の入れ替えを行います。それぞれのチケットをお持ちの場合でも予選終了後に一度ご退館いただき、B決勝/決勝の開場時間に再度入場となります。

※同日同会場で開催の競泳競技と飛込競技の入り口・観戦エリアは分かれています。会場内でそれぞれのエリアへの行き来はできません。

※チケット購入後の変更、キャンセル、払い戻しはできません。

※前売で完売した席種の当日券の販売は行いません。

※車いす席をご利用の場合は付添の方もチケットが必要です。

※会場近隣に有料駐車場はありますが、数に限りがあります。車いす席ご利用の方は有料駐車場内に専用駐車スペースがあります。

※主催者側の都合による場合を除き、お客様の体調不良、および新型コロナウイルス感染等によるチケットの払い戻しは致しません。チケットご購入の際には、ご自身の体調や環境をふまえ、ご判断くださいますようお願いいたします。

報道各位

報道取材に関するお願い

2026年3月19日(木)～22日(日)に行われます「第101回日本選手権水泳競技大会 競泳競技」の取材についてご案内いたします。報道関係の皆様に支障なく取材していただくために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

尚、取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としておりますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関しては、必ず事前に報道事務局(japanswim2026@mediaoffice.co.jp)までお問合せください。

また、会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、ご取材をお断りする場合もございます。予めご了承ください。

1. 取材申請について

取材の申請は3月6日(金)までに下記URL(もしくはQRコード)よりお申し込みください。

人数調整が必要な場合及び取材をお断りする場合は、報道事務局よりご連絡いたします。
なお、プレスワーキングルーム、記者席の席数には限りがございますことご理解ください。

■取材申請フォーム <https://forms.office.com/r/piaZr8TpD9>

※取材の申請は事前申請のみとなります。締切後の申し込みや
会場での直接の申し込みはお受けいたしかねますので、予めご了承ください。
※新聞社、通信社、雑誌、テレビ各局の人数制限はございません。

<Web専門メディア、大学新聞の皆様へ>

会場内取材スペースの関係上、下記の通り1日あたりの取材人数を制限させていただきます。
ご理解とご協力の程よろしくお願ひいたします。

Web専門メディア		
ペン記者	1社1名まで	<ul style="list-style-type: none"> 支社・系列社含む <u>申請時に掲載する可能性がある媒体(URL必須)を全て入力してください。</u>
スチールカメラ	1社1名まで	<ul style="list-style-type: none"> 取材記事もしくは写真が申請媒体へ掲載され次第、報道事務局へ速やかに報告してください。掲載実績の報告は遅くとも大会終了日から3週間以内に行ってください。<u>報告いただいた掲載実績と掲載内容によって、今後の取材可否について検討させていただきます。</u>
大学新聞		
ペン記者	1校3名まで	<ul style="list-style-type: none"> 大学に所属、在籍する選手の出場日に限る ・ペン記者／スチールカメラともに最大2名まで
スチールカメラ		

2. 取材について

(1) 来場・受付について

- 報道受付にて**名刺2枚**をご提出ください。
※名刺をお持ちでない方は、身分を確認できるものをご提示ください。
- 受付にて、ADカードまたはビブスをお渡しいたします。会場内では必ず着用してください。
- ADカード、ビブスは必ず毎日ご返却ください。

(2) 会場への入場について

- 報道受付は、1階報道入口にございます。
- 報道専用の駐車場はございません。一般駐車場をご利用ください。

(3) プレスワーキングルームについて

- 会場内にプレスワーキングルームを設けております。
- 利用可能時間は、報道受付開始から競技終了後1時間30分まで、最終日(3月22日)のみ撤去の都合上競技終了後1時間までとなります。時間厳守でお願いします。
- 無線LAN、電源付きデスクをプレスワーキングルームに設置します。
- 日をまたいでの場所取りはできません。**

(4) メディアブリーフィングについて

- 下記日程にて「第101回日本選手権水泳競技大会 競泳競技」および「2025年度 翼ジャパンダイビングカップ」のメディアブリーフィングを行います。
日時：3月19日(木)15:00～(予定)
場所：プレスワーキングルーム(東京アクアティクスセンター1階)
- 日ごとに来場される方が変更になる場合は、ブリーフィングでの連絡事項を必ず共有してください。**

(5) インタビューについて

- インタビューは予選・B決勝・決勝の各競技終了後に、ミックスゾーンで行ってください。**
- 全種目優勝者については、ホストTV局によるフラッシュインタビューがあります。

(6) その他

- プールアリーナ内は土足厳禁となります。シューズカバー、サンダル等の上履きをご用意ください。
- 会場内の選手エリアへは立ち入りできません。
- 日本水泳連盟公式YouTubeチャンネル(下記URL)にて予選、B決勝の模様をライブ配信いたします。
<https://www.youtube.com/@JAQUA1924>
- リザルトはセイコーリザルトサービス(<https://swim.seiko.co.jp/>)よりご確認ください。
- 会場外での取材は近隣への迷惑となりますのでご遠慮ください。
- 会場内に飲料を持ち込む場合は商品ラベルを剥がしてお持ち込みいただくようご協力をお願いいたします。**

3. 大会期間中の取材についてのお願い

(1) ペン記者の皆様へ

- ・ 記者エリアは記者席とミックスゾーンとなります。
- ・ **記者席での取材は1社2名までとなります。(Web専門メディア/大学新聞は1名まで)**
- ・ **記者席を使用される方は、ビブス着用の徹底をお願いいたします。**
- ・ 記者席では、ご着席をお願いいたします。立見は禁止とさせていただきます。
- ・ 記者席の使用は競技終了後30分までとなります。最終日(3月22日)は撤去の都合上インタビュー終了までとなります。時間厳守でお願いします。
- ・ 速報性が必要な運動記者クラブ、及び専門誌は各社1席の指定席を用意いたします。それ以外の席はフリースペースとなります。
- ・ 観客席への立ち入りはできません。
- ・ **指定エリア以外での取材はお断りしております。**
- ・ ミックスゾーンでの取材は、基本的にENGクルー⇒ペン記者の順番となります。
- ・ **ミックスゾーンでの写真・映像撮影は禁止です。**
- ・ **記者の申請人数が多い場合には、ミックスゾーンへの立ち入りに制限を設ける可能性がございますことをご了承ください。**
- ・ 報道受付でADカードを受け取り、取材時は必ず着用してください。
- ・ **ADカード、ビブスは必ず毎日報道受付にご返却ください。**

(2) スチールカメラの皆様へ

- ・ プレスワーキングルーム前に機材置き場をご用意いたします。
- ・ 撮影エリアはプールサイドと2階ターン側のスチールカメラエリアとなります。表彰式も同様です。
- ・ プールサイドでの撮影は1社2名まで(各エリア1名まで)となります。
- ・ プールサイドで撮影の際は、競技中は着席にて撮影をお願いいたします。
- ・ 表彰式終了後、**プールサイド東側のスチールカメラエリアにて表彰選手のフォトセッションを行います。**
- ・ 予選競技(50m競技を除く)のみ、プールサイドターン側からの撮影が可能です。撮影を希望する方は、**当日予選競技開始30分前までにプレスワーキングルームにお越しください。**希望者多数の場合は抽選を行います。
- ・ **指定エリア以外での取材はお断りしております。**
- ・ **日をまたいでの場所取りはできません。**
- ・ 会場内での撮影は、ビブス着用者のみとなります。
- ・ **ADカードをお持ちでない方は、ミックスゾーンへの立ち入りはできません。記者/スチールカメラ兼任でご取材の方は、ミックスゾーン内ではビブスを脱いで、ADカードの着用をお願いいたします。**
- ・ **ミックスゾーンでの写真・映像撮影は禁止です。**
- ・ **ビブスは必ず毎日報道受付にご返却ください。**
- ・ **撮影素材の報道目的以外の使用は、必ず報道事務局または報道受付へお問合せください。**

(3) ENGクルーの皆様へ

- ・ 本大会のホストTV局はNHKです。
- ・ プレスワーキングルーム前に機材置き場をご用意いたします。
- ・ 撮影エリアは観客席のENGエリアとなります。表彰式も同様です。

- ・会場内のENG撮影場所には限りがございますので、申請社の数によっては撮影カメラの台数調整をお願いする可能性がございます。
- ・カメラ台数は民生用デジタルカメラを含め各系列2台(各エリア1台)までに制限させていただきます。
- ・ミックスゾーンはスポーツニュース協会代表取材になります。
- ・指定エリア以外での取材はお断りしております。
- ・日をまたいでの場所取りはできません。
- ・基本的にはミックスゾーンでの写真・映像撮影は禁止です。
- ・報道受付でビブスを受取り、撮影時は必ず着用してください。
- ・ビブスは必ず毎日報道受付にご返却ください。
- ・撮影素材の報道目的以外の使用は、必ず報道事務局または報道受付にお問合せください。
- ・東京アクアティクスセンター敷地内においては、決められたエリアでの取材をお願いいたします。

4. 競技映像二次使用について

- ・大会映像の使用(自社で撮影のENG・デジ素材・代表ミックスも含む)は、競技(最終日最終競技)終了後48時間以内、スポーツニュース協会認定番組に限り、1番組3分以内で使用可となります。
※系列地方局で認定番組と同じ枠で放送されるニュース・スポーツニュースについては、同様の条件で使用可。
※OA 分岐に含まれるNHK制作のVTR・NHK 出演者の映像は使用不可
※インターネット(HP・SNS 等)は使用不可。
- ・競技(最終日最終競技)終了後48時間経過後の二次使用については、下記へご連絡ください。
【二次使用窓口】 NHKスポーツ業務管理部
 アドレス: s03001-sports-rights@nhk.or.jp

5. 備考

- ・インターネット上での配信は、報道機関が情報を発信する新聞、定期刊行物、ニュース番組等を補完するためのWebサイト、並びに日本水泳連盟が許可するWeb専門メディアにのみ、テキスト記事及び静止画の掲載を許可します。動画の掲載は認めません。
- ・SNSへの投稿は、取材を許可された団体が運用するアカウントにのみ、テキスト記事及び静止画の投稿を許可します。撮影は指定のエリアに限ります。動画の投稿はストーリーズを含め認めません。
- ・日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷するなど、日本水泳界にとって不利益となる活動を行った場合は、対応策を検討する場合がございます。
- ・同会場にて同時開催の「2025年度翼ジャパンダイビングカップ」取材については、下記より取材要項をご確認ください。取材申請フォームは競泳・飛込同一となります。

<https://aquatics.or.jp/tournament/51611/>

※参加チーム・本大会協賛各社からの申請はお受けできません。

【取材申請・報道に関するお問合せ】

報道事務局

〒150-8551 東京都渋谷区桜丘町9-8 KN渋谷3ビル4階
E-mail: japanswim2026@mediaoffice.co.jp

【競技に関するお問合せ】

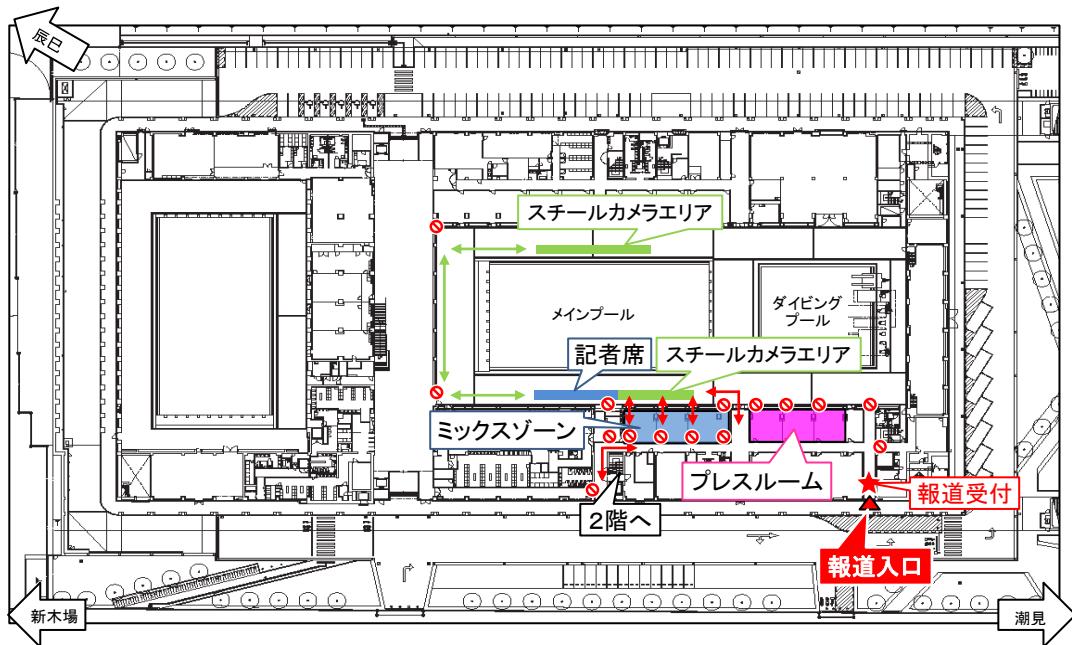
公益財団法人日本水泳連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
TEL:03-6812-9061 FAX:03-6812-9062

6. 報道エリア

※指定エリア以外での取材はお断りしております。

【1階】



【2階】

